

平成 21 年度（平成 20 年度対象）

教育委員会における事務の管理及び
執行の状況の点検・評価結果報告書

[概 要 版]

平成 2 1 年 9 月

北茨城市教育委員会

第1章 教育委員会における事務の点検・評価制度の概要

1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の実施について

平成20年度以降、教育委員会では、事務の実施状況等について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表することが、法律により義務付けられた。

また、点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとされた。

北茨城市教育委員会では、これらのことを踏まえ、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用した主要施策の点検・評価を実施し、その結果について報告書にまとめた。

[地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (抄)]

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

◎点検・評価の実施

点検・評価の対象

- 平成20年度に実施した教育委員会の主要な19事務事業

教育委員会における点検・評価

- 対象となる事業の成果等を明らかにする
- 今後の取組や改善点等を取りまとめる

学識経験を有する者の知見の活用

- 教育委員会による点検・評価結果について、教育に関し学識経験を有する者の意見を聴取する

《学識経験を有する者》

氏名	備考
籠島 愉貴重	中郷中学校後援会幹事
鈴木 勝利	元磯原中学校長
滝 清重	保護司 元家庭児童相談員

教育委員会における事務の管理及び執行の状況の点検・評価結果報告書
(定例教育委員会における審議・議決)

提出

市議会

公表

市民

第2章 教育委員会の活動状況

1 教育委員について

- 本市教育委員会は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有する者のうちから、市長が市議会の同意を得て任命した5名の教育委員により構成されている。

北茨城市教育委員会委員 [平成21年3月31日現在]

職名	氏名	任期
委員長	中根教文	平成18年10月5日～平成22年10月4日
委員長職務代理者	宇佐美 泰 男	平成20年10月1日～平成24年9月30日
委員	滑川 淳	平成17年4月4日～平成21年4月3日
委員	山名 玲子	平成19年12月20日～平成23年12月19日
教育長	小西道房	平成17年12月26日～平成21年12月25日

2 教育委員会の活動状況について

- 平成20年度における本市教育委員会の主な活動状況は、次のとおりである。

- (1) 会議開催回数 15回
ア 定例会（毎月第3木曜日開催）……………12回
イ 臨時会（委員長が必要と認めたとき等に開催）……………3回
(2) 議案件数……………33件
(3) 専決件数*……………7件
(4) 選挙……………2件
ア 教育委員会教育委員長の選挙……………1件
イ 教育委員会教育委員長職務代理者の選挙……………1件

※ 専決：会議を招集する暇がないとき等に、教育長が教育委員会に代わり処理を行う行為であり、専決した議案については、次の会議に報告し、承認を求めなければならない。

第3章 教育委員会における事務の管理及び執行の状況の点検・評価の結果

1 有識者の主な意見・要望等（抜粋）

- 教育委員会事務局による点検・評価結果について、有識者から提言された主な意見・要望等（抜粋）は次のとおりである。

- ・ 経済不況のなか、市民の生活支援や少子化対策の一つとしても重要であり、今後も継続して事業に取り組まれない。**【幼稚園就園奨励事業】**
- ・ 児童生徒の生活様式及び習慣の変化を踏まえ、中学校も含め全ての学校への洋式トイレの設置を早急に進めて欲しい。**【学校トイレ洋式化改修事業】**
- ・ 昨年度に比べて成果はあがっていると認められるが、退職教員や専門的な技術を持つ者などの協力等により介助員の増員を図るなど、早急な対策が必要である。**【学校生活介助員配置事業】**
- ・ 時代の変化への対応や受講者の関心が高い分野などを考慮した講座の開設などにより、一層の充実を求めたい。**【市民大学運営事業】**
- ・ 施設利用者に対し利用マナーの向上を呼びかけ、運営を進めたことは前進である。利用者は、今後も利用マナーの遵守を徹底願いたい。**【学校施設開放事業】**
- ・ 引き続き地産地消の推進、原材料費の高騰への対応に努力し、安全な学校給食を提供するとともに、児童生徒の健康増進を図って欲しい。**【学校給食提供事業】**

2 全体評価（点検・評価に関する教育委員会としての総括的な意見）

- 点検・評価の2年目となる本年度は、合計19事業について点検・評価を実施したところである。
- 昨年度に引き続き点検・評価を実施した事業について、教育委員会では、昨年度の点検・評価の際に課題とした事項や、教育に関し学識経験を有する方々から提言された意見及び要望等を参考に、事業に取り組み、複数の事業で改善や前進がみられた。
- しかしながら、解決に長期的な期間を要する課題も確認されたところであり、これらの課題については、今年度の点検・評価の際に新たに示された課題とともに、引き続き改善に向けて取組を進めていくことが必要である。

